

令和4年6月12日(日)に、第3ブロック(溝前町・末広町・風呂屋町・佐竹町・南上善寺町)を対象として、お住まいの方と防災まちづくり協議会役員で、防災まちあるきを実施しました。



主な意見は
裏面へ・・・



第3ブロックは大報恩寺(千本釈迦堂)の南東に位置する、お寺が多く建つエリアです。

車や自転車など、比較的交通量が多い、六軒町通と五辻通がエリアの中心を通っています。

幅の狭い道や昔ながらのまちなみが残り、公園などの空地が少なく、災害時の防災拠点の整備や地域の連携が課題になっています。

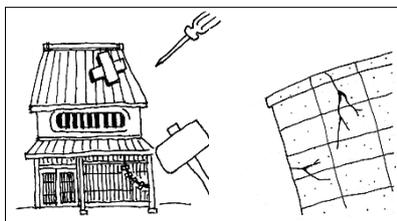
※翔鷺学区ではまちの安全性向上のため、毎年ブロックを変えて、まちあるきを実施しています。

もしも!

に備えましょう!

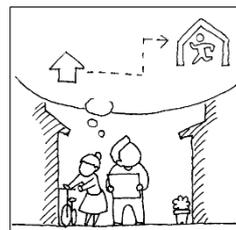
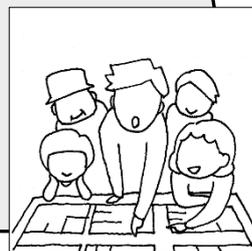
日頃から災害に備えて、不安なところ、改善できそうなところに気づいたら、できることから少しずつ改善しましょう。

自宅から地域の集合場所への避難経路が安全に避難できるか確認しましょう



自宅の耐震性や道に面するブロック塀の安全性を確認しましょう

ご近所で防災に関する
ことを日頃から
話題に
しましょう



道幅の狭い
道や避難扉

の前にバイクや植木鉢
などを置かないよう、
日頃からきちんと
整理しましょう

翔鸞学区防災まちづくり計画 ブロック別計画図

第3ブロック

溝前町、末広町、風呂屋町、佐竹町、南上善寺町



主なまちあるきの感想

- ・災害時の路地の通行影響(人の搬出等)
- ・正親学区のように路地に名称をつけて銘板をつける。この銘板にネーミングライツを導入し、これによって得た収入で防災倉庫を整備するなど、行政の補助を頼らず、費用を賄う方法も考えた方が良いのでは。
- ・防火用水が少ないように思った。

※防火用水(バケツ)は、各町内で準備、設置をいただいています。必要に応じて、各町内で設置数や設置場所をご検討ください。

記号の意味		
【避難所や地域の集会所など】	【道路の状況】	【公園や公共施設など】
避難所	幅員 4.0m以上の道路	公園
地域の集会所	幅員 1.8 ~ 4.0mの道路	公共施設
【緊急時のための設備など】	幅員 1.8m未満の道	寺社
消火栓	袋路 (突き当りが建物)	堅牢建築物
防火水槽	袋路 (突き当りが塀)	空き地・平面駐車場
AED	袋路 (突き当りがドア)	学区界
公衆電話	トンネル路地	ブロック界
公衆トイレ		町界
災害時のみ通行可能な箇所		